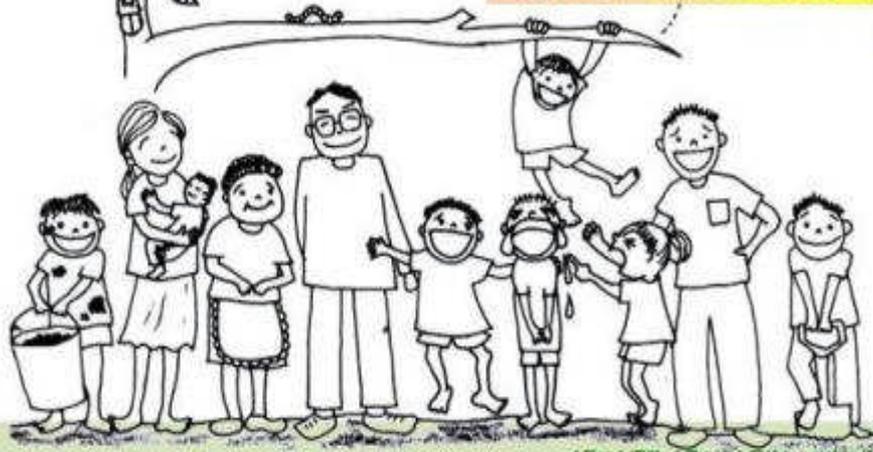


ひの市民活動団体連絡会ニュース27号

平成24(2012)年8月15日
 発行：ひの市民活動団体連絡会
 会長 湯口 裕
 編集：広報部会
 〒191-0012 東京都日野市日野1369-27
 TEL / FAX 042-581-6144
 E-mail:hino-cagcm@tokyo.email.ne.jp
 URL://hinokaturen.sakura.ne.jp/index.htm.

チャレンジ!市民参加のまちづくり

第1回市民活動フェアに来てください



私たちのまちは私たちでつくり、日野のまちを生き活きとした住みよいまちに市民みんなで創っていくための第一歩にしましょう。

日時：2012年9月30日(日) 10:00~16:00
会場：日野市市民の森ふれあいホール

主催：市民活動フェア実行委員会 共催：ひの市民活動団体連絡会
 後援：日野市・日野市教育委員会・日野市社会福祉協議会・日野市商工会
 日野市青年会議所・日野ケーブルテレビ(株) (8月8日現在)

問合せ先：市民活動フェア実行委員会事務局 ☎ 042-581-6144 (受付13時~17時)

プログラム

- 参加32団体の紹介ブース
- 体験型イベントコーナー
ポニー試乗・自然楽器作り・スタンプラリー
- 映画：「シェーナウの想い」
- その他：野菜などの物品販売
・歌・踊りなどの盛りだくさんの催し物あり



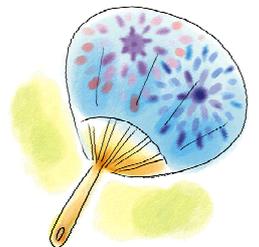
当連絡会が発起人となり「第1回市民活動フェア」が開催されます。

まちづくりに貢献する様々な市民団体や機関が参集して、9月30日(日)に日野市市民の森ふれあいホールで開催します。連絡会以外の団体や機関にも呼びかけて編成した実行委員会が企画推進しています。

当連絡会がフェア開催を発起したねらいは、タイトルにもある通りもっともっと多くの市民にまちづくりに参加してもらうことです。ややもすれば行政任せであったまちづくりは、今や市民の参加なしにはできない時代に入っています。このフェアは参加団体が自分たちの取り組む活動を紹介するとともに、来場者にま

ちづくりへの関心を持ってもらい、自らも参加することを呼びかけるイベントです。

日野市で開催される市民活動フェアは今回が初めてですが、実行委員の方々の知恵と行動力で様々な楽しめる内容を盛り込んでいます。是非成功させ、来年度以降につなげて行きたいと考えています。みなさんのご来場をお待ちしています。



ひの市民活動団体連絡会会長 湯口裕
 (市民活動フェア実行委員長)

市民活動フェア」参加団体の活動紹介 と 当日のみどころ

中小企業の活力が一番!! 《 NPO法人経営情報協議会 》
日本企業の大半を占める店主・小規模事業主・中小企業主が日本の経済を支える大きな柱です。NPO 法人経営情報協議会は「情報やネットワークを活用した経営改革」の支援活動を行っています。税務、会計、労務、診断士、情報技術者、PM 等の専門家、中小企業金融公庫、中小企業基盤に在籍している専門家が皆さんを元気づけます。

子育てひろば「みんなのはらっば」

《 NPO法人日野子育てパートナーの会 》
9:30 ~ 14:30 の間、南平駅西交流センター



(火曜日)、万願寺交流センター(火・水・木・金曜日)で子どもと保護者を対象に開催しています。出産前の方もどうぞ。その他子育てなかもつくりの応援、豊かな子育てのための講座や文化事業の開催、子育て支援人材育成などの事業も行っています。

自治会とNPOのコラボ《 落川交流センター運営委員会 》

落川交流センターは百草・落川地域の市民自らが自主運営しています。敷地は1 ha、建物は2階建てで会議室が2部屋あります。運営委員会は10自治会と3NPOが中心となり利用規約を作成し餅つき大会、ホテル観賞会、子どもキャンプ、流しソーマン大会、ゴミゼロ収穫祭等のイベントを通じて地域の交流をはかっています。NPOの活動とこれらの活動は3,000世帯に自治会回覧で知らされています。

今、子どもたちに生きる力を!!

～ 子どもにとって「あそび」は生きることそのもの～

《 NPO法人子どもへのまなざし 》

市民の森ふれあいホール隣の自然体験広場で「子どもが主人公の居場所づくり」を始めて5年目となります。危ないから禁止するのではなく、子どもの「やってみたい!」に挑戦できる場を作ってきました。ふるさとの自然の中で大人の暖かいまなざしに見守られながら思い切り遊ぶ体験は、子ども時代に欠かすことができません。市民活動フェアの当日も、仲田公園で子どもたちの瞳が輝く「あそび場」を開設します。

経済ゲームで遊ぼう

《 NPO法人多摩FP 》

発見『社会とお金』経済ゲームで遊ぼう
学研及び生命保険会社が作った経済ゲームを用意しました。ゲームを通して、社会現象、災害などで経済がどのような影響を受けるかを学びましょう。
過去一年間で行った講座のレジメの販売も行います。

10周年イベント

《 NPO法人やまぼうし 》

障がいのある人も、お年寄りや子ども達も含めた誰もが「自分らしく」暮らせる地域社会の実現を目指しています。今年は法人設立10周年を迎え、市民活動フェアに協賛して10周年イベントを開催します。イベントでは *やまぼうしの各事業所紹介のパネル *10周年記念ふれあいの森コンサート(琴・尺八・三弦・胡弓) *おちかわ屋アパルト展 *創作品・特産品 展示即売会 *ポニー乗馬会 *自然楽器づくりを楽しもう会 *スローワールド うまいもの市を予定しています。

ボランティア活動の応援団

《 日野市ボランティア・センター 》

市内のボランティア活動の拠点としてボランティアをする方にとっても、ボランティアの力を借りる方にも様々な活動がスムーズに行われるように相談や情報提供・コーディネートを行っています。ボランティア活動を応援します。ボランティア活動で良い街づくりを一緒にしましょう。

日野市内ロケ地名所、新発見!!

《 NPO法人日野映像支援隊 》

日頃見慣れた街の風景ですが、テレビに映った時の美しい映像に驚きます。日野市のいろいろな場所や施設が撮影隊にとって宝の山です。今回は目下大人気のクリーンセンターで撮影した番組や映画を中心に紹介します。皆さんのお近くにも、古くて使われていない倉庫やお家がありましたら是非ご紹介ください。一緒にロケ地新名所を新発見しましょう。



日野市老人クラブマップ《 日野市老人クラブ連合会 》

日野市内 52ヶ所の老人クラブの所在地を地図で紹介、活動写真の展示と会員募集を行います。

バザー

《 家庭論理の会日野市 》

家庭内の未使用品を集め、低料金でリサイクル販売をします。

生きがい・働きがい・地域がい 《日野団塊世代広場》

モットーは「生きがい・働きがい・地域がい」です。「培った経験や知識・スキルを活かし自分たち自身が地域で活躍する。そして地域での活躍を目指す人たちを支援する」の2つの思いで活動しています。

* IT 弱者のためのパソコン講習会 * 転ばないための太極拳教室 * 明るい雑木林作りの活動をしています。団塊の世代に限りません、思いを共有できれば年齢は関係ありません。一緒に活動する仲間を募集中です。

発達障害を持つ子とその周囲の人の居場所

《 日野・発達障害を考える会「スキッパー」 》

私達は、発達障害を持つ子とその保護者、支援者と共に活動しています。

子ども達の特性を世間一般の方に理解していただくのは、親、親類であっても困難がありますが、困っているのは、子ども達であることを忘れず、日野市民の一員として、これからも発達障害を持つ子、その周囲の人の居場所として活動していきます。市民活動フェアで私達の活動を知っていただけたら嬉しいです。

日野の暮らしを支援

《 NPO法人市民サポートセンター日野 》

団体設立より 20 年、市民の暮らしとともに歩んできました。市民が集まる団体へ、日野市を陽だまりのように暖かで人の集まる街にするため「日野市の暮らしを支援する NPO」を目指し活動をしています。当日は「自分にもできる子育て・地域サポート」を実感できる「参加型展示」行います。

困った時にはいろんな人に相談しましょう！

《 NPO法人和いわい本舗 》

主に高齢者の介護サービスを提供させていただいています。高齢者が地域に根ざし自立した生活を維持していくために、本人およびそのご家族が日常生活を営むうえで問題があると思われる場合は遠慮なくご相談ください。その環境を考慮し、状況に応じた最高の支援をスタッフ一同が誠意を持って提供いたします。

多摩らいふ倶楽部で素敵な出会いを

《 多摩信用金庫 》

多摩らいふ倶楽部は、大人のためのライフスタイルを応援しています。地域の方々に、より快適な生活をおくってもらえるように「健康」、「学ぶ」、「遊ぶ」、「地域」の 4 つのテーマで独自に企画した地域性の高いイベント、質の高い講師陣によるカルチャー教室、健康などの多様なテーマによるセミナーなどを実施しています。

イキイキとした地域生活を会員の皆様とともに創造していくことが当倶楽部事務局一同からの心からの願いです。



掃除から学ぶ

《 日野掃除に学ぶ会 》

私達は毎月 1 回朝 6 時～7 時まで、高幡不動駅前でお掃除をさせて頂いております。5 歳のお子さんから 70 歳代の方までご参加頂いており、世代を超えた交流の場にもなっております。年間のスケジュールや活動内容についてのチラシを作成しましたので、当日配布させて頂きたいと思っております。

いのち☆つながる広場で遊みましょう

《 いのち☆つながる広場日野 》

私たちは、日野市を中心に、命をテーマにした映画上映、講演会などの啓蒙活動をしています。年 2 回のイベントの他、月 1 回の情報交換に集まっています。今回は、特別支援学校の山元加津子先生の活動、白雪姫プロジェクト（病気などで意識が無いようでも実は全てわかっていて回復する可能性もある事を伝える活動）の案内、車椅子の移乗方法、福島への募金につながる折バラ教室を開催する予定です。

日野の水車を活用しよう！ 《 水車活用プロジェクト 》

日野市では、昭和の初めまで 54 基もの水車が活躍していました。その後電気の普及と共に姿を消してゆきましたが、当時の姿を残そうと、市内の公園に新しく作られた水車が 2 基あるのをご存知ですか？ 3.11 を体験した日本は、原子力から自然エネルギーを見直す時代となりました。水車は古くて新しい精密機械、活用して初めて威力を発揮します。水車で精米や発電を体験しながらその歴史と技術を学ぶことは、これからの子どもたちに明るい希望をもたらす「懐かしい未来」への第一歩となるのではと確信しています。



高齢者や障害者の在宅生活を応援します

《 NPO法人福祉カフェテリア 》

私たちは高齢者や心身に障がいを持つ方が自宅で生活を送られる中で直面する様々な困難を解決する福祉サービスの提供を行っています。 * 電車やバスでの通院が困難な方のための送迎サービス * 階段が下りられない方のための階段昇降支援サービス * 食事が作れない方のための宅配給食サービス * 高齢者のリハビリや介護予防活動 * ホームヘルプ活動も行っています。これらのサービスをビジュアルに紹介します。

パソコン・携帯電話なんでも相談 《 多摩 IT 普及会 》

パソコン・携帯電話の多彩な機能を暮らしに役立っていますか？ パソコン・携帯電話の使用法や活用方法を学べる「なんでも相談とワンポイントレッスン」を京王線・高幡不動駅「京王ほっとネットワーク」2階で第 1 水曜日と第 3 月曜日の午後開催しています。すべて個人指導で予約が必要です。

暮らしに役立つ生活支援事業

《 京王電鉄株式会社沿線価値創造部 》

「京王ほっとネットワーク」は「住んでもらえる、選んでもらえる沿線」を目指して沿線にお住まいの方の暮らしに役立つ生活サポートサービスを提供しています。案内カウンターを担う、高幡店・永福町店・桜上水店の 3 店舗以外にも電話やインターネットで日々の生活に役立つ情報を提供しています。

30年の歩みとこれからの活動

《 NPO法人日野子ども劇場 》

私たちは、芸術文化体験や自然体験・遊びを含む生活文化体験等を通じ子どもも大人も人間的に豊かに成長できる地域を目指しています。1982年4月に発足してから30年がたちました。日野市の歴史と子ども劇場の歴史を重ねた活動を紹介します。

生ごみの堆肥化に取り組んでいます

《 ひの・まちの生ごみを考える会 》

可燃ごみの半分を占める生ごみをいかに減らすかは自治体が抱える課題です。「燃やすのはもったいない」をスローガンに生ごみを土に返す地域内循環を進めてきました。最近では初心者でも手軽に生ごみの堆肥化が出来る竹パウダーによるダンボールコンポストの普及に努めています。新井・落川地区のせせらぎ農園では地域の約200世帯の生ごみを回収し直接畑に投入し堆肥化してコミュニティーガーデンとして野菜や花を栽培しています。



手作り品の販売

《 NPO法人共働事業所あいあむ 》

心がこもった手作り品の福祉製品やNGOを通しての海外の製品を見に来てください。販売支援の輪をつなげましょう。くじ引きもやってるよ～

割り箸のエコ炭をサービス

《 ひの炭やきクラブ 》

展示木・竹炭・エコ炭・お華済・竹炭マドラーの紹介、木酢液・竹炭・竹炭マドラーの販売を行います。来場者には割り箸を炭に焼いたエコ炭をサービスします。

「シェーナウの想い」上映会

《 まちの生ごみ活かし隊 》

ドイツ北西部の小さな町シェーナウ、この町はチェルノブイリ原発事故を契機に「電力の革命児」として世界中の脚光を浴びることになりました。自然エネルギーによる電力のみを供給する「市民の市民による市民のための電力会社」を設立したからです。この偉業の一步も「子どもを守りたい」という親たちの切なる願いでした。未曾有の事態に直面した日本人に親として市民として、今何をすべきかを問いかけるドキュメント映画です。

明星大学きらきらボランティアセンター

《 明星大学 》

2008年5月に創設され、ボランティアの紹介・ボランティア活動に関する相談の受付・学生の活動の支援、講演会やセミナーの開催をしています。

今回は、明星大学のボランティア活動を学生がパネルで紹介します。ボランティア活動をしている学生の生の声に触れ、ボランティアの魅力や明星大学学生のボランティア活動について知っていただければと思います。是非遊びに来てください！

生命のメッセンジャーの展示

《 NPO法人いのちのミュージアム『いのち』 》

『いのち』をテーマに、文化、芸術、教育を通じて又犯罪被害者の等身大のオブジェ＝生命のメッセンジャーの展示活動を事業の根幹として、加害者も被害者も生み出さない、命が守られる社会の創造を提言しています。人権、道徳、交通安全、更正教育、犯罪被害者支援などの啓発に、生命のメッセンジャーが活躍しています。

お困り事はご相談ください

《 NPO法人おまかせハウスワーク 》

弊社は 家事代行・用事代行・生活サポートを承ります。家具移動をしたいが人手が足りない…草取りをしたいが身体が言うこと聞かない…とか買物行きたいけど買ったものが重くて帰ってこれない等作業内容はいろいろあります。お気軽にご相談ください。

無料教育相談

《 HINO飛ぶ教室 》

HINO飛ぶ教室は、体験と学習の場として不登校、発達障害などの子どもから大人まで誰もが来られるフリースクールです。

HINO飛ぶ教室は、ひの・子ども支援塾として、市内の生保受給家庭や低所得のひとり親家庭の子どものための、原則無料の学習支援をしています。

当日は、無料教育相談（不登校・学力不振・発達・ひきこもり）と「どうぶつ将棋」やテーブルゲームを予定しています。



大切な人を亡くした方の「わかち合いの会」

《 NPO法人ぷしけ 》

大切な人を亡くした方が安心して死別の悲しみを語り合い、聞き合うわかち合いの会を日野市多摩平にて開催しています。

同じような体験をした人どうしの交流を通して孤立感が軽減され、故人のいないその後の人生を生き続ける力が増していくように活動をしています。ささやかな集まりではありますが、それぞれの思いを大切にしながら、つながりを深め、そして広げていきたいと願っております。

高齢者見守り支援ネットワーク 《 日野市高齢福祉課 》

地域での気かけあい、支えあい、高齢者の気かけにご協力を!! ご近所の方や街で見かけるお年寄りで「あれ?おかしいな?」「いつもと様子がちがうな?」と感じたことはありませんか? あなたの気づきが異変発見の芽かもしれません。いつもの生活の中でできることがたくさんあります。気にかけるポイントを覚え無理なく、さりげないお互いが心地よい見守りをはじめませんか?お手伝いのメニューを紹介します。

「第2回 日野市市議会議員と市民活動団体との交流会」



日野市市議会議員と市民活動団体との交流会が7月23日、午後2時から4時までひの市民活動支援センターで開催されました。市議会議員は大高哲史氏・奥住匡人氏・窪田知子氏・清水登志子氏・菅原直志氏・中嶋良樹氏・中谷好幸氏・西野正人氏の8名、地域協働課の大村国博さん・鈴木秀美さん、市民活動団体は12団体・18名が出席しました。

「1月の第1回目につき、今日はまちづくりに市民団体がどのようにかかわっているか?にしぼり交流を

進めたい」との湯口会長の挨拶に続き「いのちのミュージアム」の土屋さんの進行で各団体3分間のプレゼンテーションが行われました。その後1時間余りの交流時間ではまちづくりについて、NPOや活動団体連絡会の役割、行政と市民団体の役割などについて、市民団体に対する質問や意見、提案、感想などが活発に話されました。各団体の活動状況や問題点が理解でき市議会議員・行政・市民団体がそれぞれの立場で日野市のまちづくりにかかわっていく出発点になった交流会でした。(広報部会 久保)



* 詳しくはホームページ新着情報参照

<http://blogs.yahoo.co.jp/hinokaturen/MYBLOG/yblog.html>

「NPO法人組織力アップ研修」に参加して 2012.5.22~6.27 (全5回)

平成24年4月1日より特定非営利活動促進法(NPO法)が改正されました。それに伴い所轄庁への提出書類や会計処理の方法が変わったり、新たな認定NPO法人制度が創設されたりと、NPOをめぐる状況が大幅に変化しています。「新しい公共」の名のもとにNPOの存在が注目されている今、東京ボランティア・市民活動センター主催の「NPO法人組織力アップ研修全5回」に出席しました。今回の法改正をチャンスと捉え、積極的な変化を起こそうというNPO法人に向けた研修と位置づけられたこの講座は、東京都からの助成(新しい公共支援事業)を受けています。第一線で活躍されている講師のもと、NPO法人の基礎、理事・監事・事務局長の役割、会計、税務、ファンドレイジングについて学びました。

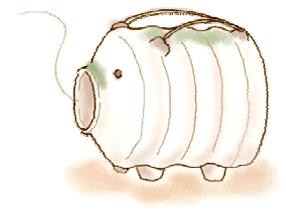
当団体も設立から3年が経ちました。事業規模も拡大しており、活動の内容も多岐にわたっています。事務局長という任を負っているものの、会計や税務ファンドレイジングに関しての勉強不足を日々感じていましたので、今回の研修は本当に有り難いものでした。

NPO法人とは何かという問いに対して、講師は「自分だけではできない社会貢献や社会変革を仲間と協力して実現していくための仕組みとして、NPO法人制度が存在している」と明確に定義づけていました。活動への参加者や賛同者を増やし、多くの市民を巻き込む仕組みをつくる存在がNPOなのです。人と人をつなぐことは信頼関係を築くことであり、「組織づくり」にこそ法人としての意味があります。

また、理事・監事・事務局長は法人の目的を達成する責任があり、定款と法令に則った運営を行う義務があります。所轄庁の定款例をそのまま採用している団体が多いと思いますが、自分たちが活動しやすい、実情に合った定款に変更していく必要性を強く感じました。

出席者は学生から団塊の世代まで幅広く、毎回参加者が100名を超えていました。研修終了後も講師への質問に長蛇の列が連なり、熱気が溢れていました。

(NPO法人子どもへのまなざし事務局長 藤浪里佳)



地域協働課から

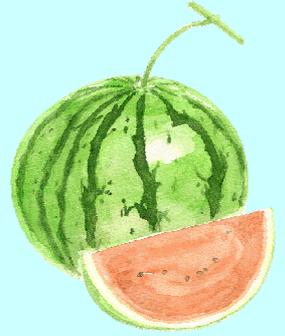
市民の参加促進と 市民活動発展を願って!!

日頃より市民活動支援にご尽力をいただき誠にありがとうございます。

日野市では、第5次日野市基本構想・基本計画「2020プラン」により、これまで進めてきた市民との協働を一步前進させ、さらに多くの皆さんに公共のために考え、行動する意識を持っていただきという思いを込め、市民共働ではなく「公民協働」

という言葉を用い、協働によるまちづくりを積極的に展開していきます。

今年の「市民活動フェア」開催により、市民活動に対するさらに多くの市民の関心を高め、市民の参加促進・市民活動発展の機会となることをことを期待しています。



◆◆事務局だより◆◆

1. ひの市民活動支援センターの節電にご協力宜しくお願いいたします!

- イ. エアコンは28度に設定
- ロ. 照明は必要最小限に
- ハ. エアコン、印刷機等スイッチ OFF の徹底

2. ねんも公園の除草

会員団体全員で行う第2回目の“ねんも公園の除草”は**9月23日(日) 9:00**からです。作業は午前中、終了次第解散予定です。

道具は連絡会で準備しますので、会員の皆さんは、**軍手を持って直接ねんも公園にお集まり**下さい。



3. 新入会員紹介

NPO法人おまかせハウスワーク (代表・野口真宏)
NPO法人日野人・援農の会 (代表・長澤哲夫)
の2団体が7月に入会されました。
よって、現在の会員数は35団体です。

4. 忘れ物に気をつけてね!

センター利用終了後、お忘れ物ないように、今一度周りを見渡して下さいね(現在、忘れ物として帽子、女性用カーディガンを事務局で保管中です)。



…東日本大震災からの復興を願って!…

前年度世話人の皆さまからご寄付いただいた52,000円と総会時募金4,500円合計56,500円を「せんだい・みやぎNPOセンターの復興支援活動推進募金」へ寄附いたしました。

編集後記

このところ広報部会に顔を出していません。病気入院のためでしたが、元気になったので先日、次の会議をお聞きしたのに欠席、もの忘れでした。記憶力の衰えのせいなのです。実はパソコンのメールで日程がやりとりされる昨今、次々に送られてくるメールでも埋没してしまうことが多いのです。そこで「俺の覚え帳」に記入し毎朝確認することにしたのです。けれども会話や電話での日程調整は、記入忘れなどがしばしばあることに気づきました。電子媒体と記憶との過渡期ですね。 (まちづくりフォーラム 中尾)